

## 平成31年度 年間授業計画

## 1 学年・科目・単位数

第1学年 情報技術基礎 2単位

## 2 担当教員

## 3 教科・科目のねらい

社会における情報化の進展と情報の意義や役割を理解させるとともに、数値的処理能力及び情報技術に関する基礎的な知識と技術を修得させるとともに、情報及び情報手段を活用する能力と態度を育てる。

## 4 年間授業計画

学期	単元（授業内容／時間）	重点項目	評価の観点
1	計算技術演習（12時間）	計算技術検定3級程度の四則・集計・実務計算が行えること。	・授業への取組み ・電卓の機能を利用し、計算技術検定3級程度の計算処理が正しくできるか。
	情報リテラシー（14時間）	情報に関する基礎的事項を理解させる。	・情報に関する基礎的な事項が理解できるか。 ・コンピュータの基本的な操作ができるか。
2	コンピュータの基本操作（14時間）	日本語ワードプロセッサの基本的機能と操作方法を理解できること。	・授業への取組み ・日本語ワードプロセッサを使用し、課題の作成ができるか。
	コンピュータリテラシー（14時間）	パソコン利用技術検定3級程度の問題が解ける	・授業への取組み ・日本語ワードプロセッサを使用し、課題の作成ができるか。 ・パソコンの利用技術について、理解しているか
3	情報技術演習（16時間）	プレゼンテーションソフトの基本的機能や操作方法を理解し、発表が行えること。 表計算ソフトにおいて、課題に合った関数を理解し、使用できること。	・授業への取組み ・プレゼンテーションソフトを使用し、課題の作成・発表ができるか。 ・表計算ソフトを使用し、課題の作成ができるか。

## 5 使用教科書・副教材他

情報技術基礎（実教）、計算技術検定問題集（全工協）

## 6 評価方法・観点

<ul style="list-style-type: none"> <li>・授業態度、意欲、授業への参加</li> <li>・考査</li> <li>・各課題の提出状況および完成度、また、技能の到達度</li> </ul> 以上の観点により総合的に評価
--

※なお、上記は予定であり、行事等により一部変更になることがある。